

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日  
住 所 入間郡毛呂山町市場415-1  
県内企業等の名称 株式会社関越物産 埼玉工場  
代表者役職 氏名 代表取締役 後藤真彦

株式会社関越物産 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は5つの企業方針に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減の一環として電力使用量、コピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①電力使用量:2,804,356kwh/年 ②コピー用紙使用量:2,975,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①3%削減 ②3%削減
社会	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇の取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:8日	<2030年に向けた指標> 12日 <取組開始3年後に向けた指標> 10日
経済	女性の管理職登用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる社会を目指す。また、60歳以上の高齢者の雇用(65歳以上の再雇用)を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性管理職の数:2名(2名/41名) ②高齢者雇用数:30名(30名/370名)	<2030年に向けた指標> ①5名 ②35名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②33名

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。